

平成30年度

石神中学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 加茂 秀子

1 学校図書館の概要

学校の紹介

生徒会主催の俳写コンクールを全生徒、教職員で取り組んでいる。

図書室は校舎の一階南端にあり、陽あたりがよく生徒や教職員が利用しやすい場所に位置している。
また、朝読書を行っており読書活動が活発に行われている。

平成30年度生徒数

1年	2年	3年	支援学級	合計
66名	73名	75名	10名	224名

(平成31年3月末時点)

学校派遣日 木・金曜日 週2回

図書担当教員 須田まゆみ先生

学校図書館蔵書数(4月当初) 6,705点

学校図書館受入点数(3月末時点) 385点

うち 市費購入点数及び金額 335点(546,699円)

うち 寄贈資料点数 22点

うち 学校図書費購入点数 38点

2 平成30年度の課題及び目標

課題1 図書室を活用した「調べ学習」に対応できるよう図書の充実をはかり、図書室活用の拡大につなげる。

課題2 蔵書の増加に伴い、重複図書や仮置き図書の置くスペースが必要である。

課題3 電算化による図書の登録作業が済んだ図書と、未登録の図書が混同している。

課題4 電算システムを稼働するにあたって、利用の仕方を全教職員、全生徒へ周知する必要がある。

目標1 分野別に偏りがいよう、各教科の調べ学習に適した選書をし、教科担当先生に資料の提案をしていく。

目標2 情報が古い資料を整理し、冊数を把握し、置き場所について担当先生と話し合いを進める。

目標3 電算化未登録の図書に優先順位を決め、登録作業を優先的に進める。

目標4 電算化により資料の貸出・返却がスムーズになったことを図書委員とともに図書便りや放送などでアピールし、図書室の利用を促す。

3 活動の方針

担当の先生と話し合いの結果次のことを進めていくこととなった。

- ・図書委員会と1年生のみオリエンテーションを実施し、電算システムについての説明を行う。
- ・電算化による未登録図書の登録を優先的に進め、分類ラベルの整備を進めていく。

- ・調べ学習用の資料が古いので除籍を行う。少ない分類の図書と調べ学習用の本を充実させる。
- ・図書委員と共同し貸出し利用を促進するためのアピールを積極的に行う。またポスター作成や図書便りの作成、放送を行う。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	生徒図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	・担当の先生との打ち合わせ ・新入生のオリエンテーション実施 ・春の読書週間企画 ・図書貸出開始 ※以下は年間を通して行う ・書架整理 ・雑誌受入・図書便り作成 ・中央図書館から本の借用 ・電算化による図書登録作業	・組織編成 ・係分担の決定 ・活動内容、計画案の作成 ※以下は年間を通して行う ・図書の貸出し ・図書の整理 ・学級文庫の管理・入替	・学校図書館支援員会議 ・図書の借用開始 ・学校司書との打ち合わせ（月1回程度、～3月）
5月		・図書便りの作成①	
6月		・利用の呼びかけ ・新刊本の紹介 ・図書便りの作成②	
7月	・課題図書の案内 ・夏休みの長期貸出 ・先生方へ購入図書アンケートの実施（～8月）	・未返本者への催促 ・夏休み特別貸出 ・課題図書のお知らせ ・図書便りの作成③	・ライブラリーレター配布 ・子どもの読書活動推進ネットワークフォーラム研修
8月	・夏休みの長期貸出図書の返却・督促	・未返却者への催促	
9月	・購入図書の選書・発注	・前期活動の反省	
10月	・秋の読書週間企画 ・購入図書の受入・周知	・係分担と活動内容計画の確認 ・図書便りの作成④	
11月	・読書増進イベント実施	・未利用者への呼びかけ ・新刊本の紹介 ・図書便りの作成⑤	
12月	・冬休みの長期貸出	・冬休みの特別貸出	・ライブラリーレター配布
1月	・冬休みの長期貸出図書の返却・督促 ・お正月のイベント企画展示	・未返却者への催促 ・図書便りの作成⑥	

2月	・ 3年生向けの企画展示	・ 多読者の調査 ・ 図書便り作成⑦	
3月	・ 読書賞発表、表彰 ・ 年間利用状況調査	・ 後期活動計画の反省 ・ 未返却者への催促	

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

4月

- ・ 「本の貸出開始日」の周知。
 - ・ 春の企画展示「春に読みたい本」。
 - ・ 保健室先生より保健室文庫の貸出依頼あり。
 - ・ 先生向け「図書館便り」、生徒向け「図書館便り春の増刊号」を発行した。
 - ・ 電算化による利用者の進級・クラス替え作業、新1年生の登録作業を行った。
 - ・ 図書委員会に電算システムについての説明を行った。
 - ・ 1年生へのオリエンテーションの実施。国語の時間を利用し、クラスごとに実施した。
- 図書室の利用方法、電算化について、本の配置、分類番号についての説明を行った。(写真1)



写真1 最後に図書館クイズと読み聞かせを行った。クイズでは積極的に手を挙げ答えていた。

- ・ 4/23～5/12の「こどもの読書週間」企画を行った。本を借りた生徒に手作りしおりのプレゼントを行った。(写真2)

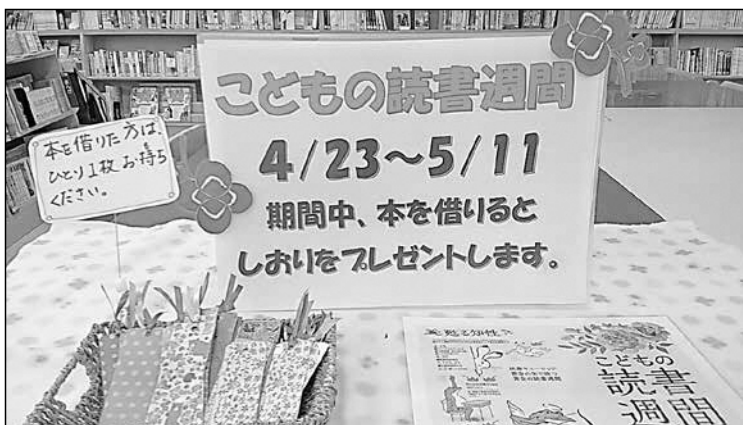


写真2

こどもの読書週間に本を借りた生徒にしおりのプレゼントを行った。1年生の図書室利用のきっかけ作りとなり、1年生の利用が多かった。

5月

- ・2年生図書委員に図書便り作成についての指導。「図書便り第1号」の発行をした。
- ・電算化システム導入のため、古い図書の選定作業、並行して図書の汚れふきとラベルの貼替え作業を行った。これは年度末まで継続して行った。
- ・保健室の先生より「虫歯予防ポスター」作成用図書貸出の依頼あり。
- ・美術科の先生より「色彩・色の三原則について」の図書貸出の依頼あり。
- ・理科1年生「植物について」、3年生「化学について」の調べ学習用図書の貸出を行った。
- ・市費購入図書の選書作業を行った。
- ・カラープリンターが搬入された。

6月

- ・3学年図書委員に図書便り作成についての指導、「図書便り第2号」の発行。
- ・美術科の先生より「人物デッサン、水彩絵具の色の塗り方について」の図書の依頼あり。
- ・2年生社会科「織田信長、豊臣秀吉」についての図書の依頼あり。
- ・企画展示「かこさとしさん特集」を行った。
- ・「新しい本が入りました」ポスターを図書委員会生徒と行い廊下に掲示した。(写真3)
- ・企画展示「雨の降る日に読みたい本」を行った。晴れやかな気持ちになるよう図書室に飾りをつけた。(写真4)



写真3

ポスターを見て本を借りに来る生徒がいた。



写真4

図書室が明るい雰囲気になるよう天井に飾りを付けた。空気の動きでくるくる回る。

7月～8月

- ・1学年図書委員に図書便り作成についての指導、図書委員会と共同による「図書便り第3号」の発行を行った。
- ・「課題図書コーナー」の展示を行った。
- ・企画展示「七夕に笹を飾るのはなぜ？」を行った。
- ・夏休み前の長期貸出の周知を行った。
- ・督促状の配布を行った。
- ・企画「本を読んでパズルを完成させよう！」を行った。(写真5、6)

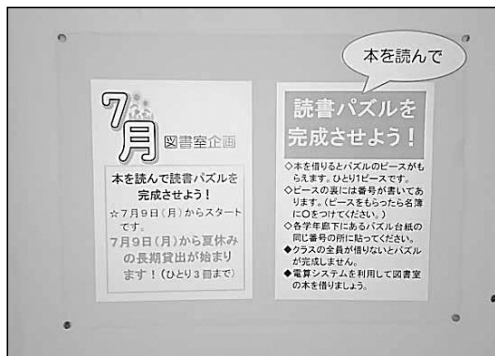


写真5

各学年廊下に掲示し、図書委員が呼びかけを行った。



写真6

各クラスごとに行った。本を借りると1ピースもらえる。クラス全員が借りるとパズルが完成する。各クラスのパズル台紙を各学年廊下に貼り出し、図書委員が呼びかけを行った。

9月～10月

- ・「台風豆知識」「敬老の日」についての企画展示を行った。
- ・3年生美術「水墨画」についての資料貸出。
- ・3年理科調べ学習「天文」についての資料貸出依頼。
- ・後期図書委員会用資料の作成。後期図書委員会生徒にパソコン操作についての指導を行った。
- ・企画展示「秋を見つけよう」「ハロウィンてなあに？」を行った。

11月

- ・新刊案内ポスターを図書委員と共同で製作した。
- ・「読書まつり」を12月13日まで行った。（写真7、8）
- ・市費購入図書を選書を行った。
- ・図書委員会に参加。各クラスごとに図書室利用PRのポスターを作成し、廊下に掲示した。



写真7

読書祭り。図書室に入りすぐに目を引くようにしました。

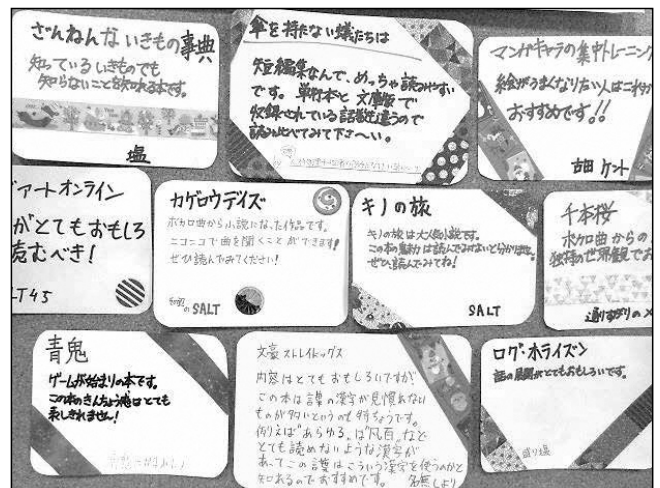


写真8

スタンプラリーを完成させるための、おすすめ本カード。皆それぞれ工夫して描いていました。

12月

- ・図書委員会活動として各クラスで図書室利用のPRポスター作成を行った。
- ・クリスマス企画展示「映像化された読み物～ほっこりしませんか～」を行った。

1月

- ・新年の企画展示「本おみくじ」を行った。(写真9)
- ・図書室を利用した調べ学習、1年生支援学級、国語科調べ学習「故事成語やことわざを調べる」を行った。図書の準備やレファレンスを行った。(写真10)



写真9

おみくじを引いて、一喜一憂する姿が見られた。おすすめの本を借りていく生徒がいた。



写真10

準備された資料の中から、調べたい言葉を探している生徒。

2月～3月

- ・「節分ってなあに」を廊下に掲示した。
- ・企画展示「おいしい本集めました！」
- ・2月15日から19日までイギリス、ロセット校訪英団の訪問があり、図書室にてロセット校からの寄贈本の展示と、企画展示「日本の文化を英語で紹介してみよう！」を行った。(写真11)
- ・保健室とコラボしての企画展示「保健室&図書室ビブリオセラピー」を行った。(写真12)



写真11

図書委員会生徒のおりがみ作品を展示するなどした。



写真12

保健室で処方箋を書いてもらい、ふさわしい本を選んで薬袋に入った本を借りる。というイベントです。

- ・電算化による図書登録作業が、手入力図書を除き終了した。
- ・図書の登録作業が終了したことにより、スムーズに貸出・返却作業ができるようになった。

パソコンを使用してのカウンター作業を体験したいことから、図書委員会は人気の奉仕委員会活動となった。(写真１３)

- ・今年度最後の奉仕委員会集会が行われ、図書委員会活動の反省や来年度の課題について話し合った。(写真１４)



写真１３

電算化によりパソコンでの貸出・返却ができるようになり、当番の仕事をはりきって行っています。



写真１４

本を読んでもらうためにはどうしたらよいか、意見を出し合い、来年度に向けて課題を出し合いました。

- ・「石神中すてきな表紙大賞２０１９」を行った。
- ・多読賞の発表・表彰を行った。

５ 中央図書館からのサポート内容

- ・図書の発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 ５０点／年
- ・学校図書館支援員退職のため、３月下旬に中央図書館職員を派遣、引継ぎを行った。

６ 学校図書館利用実績

(１) 年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	１年	２年	３年	支援学級 その他	総合計
年間合計	749	414	42	108	1,313
一人あたり	11.3	5.7	0.6	10.8	5.9
一人あたりの 昨年度比	282%	518%	30%	—	256%

※１人２冊１週間の貸出。夏休み・冬休みの長期貸出は１人２～３冊の貸出。

※昨年度の支援学級その他の貸出はなかった。

② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	１年 (３クラス)	２年 (３クラス)	３年 (３クラス)	支援学級 その他	総合計
学年合計	210	160	150	91	611

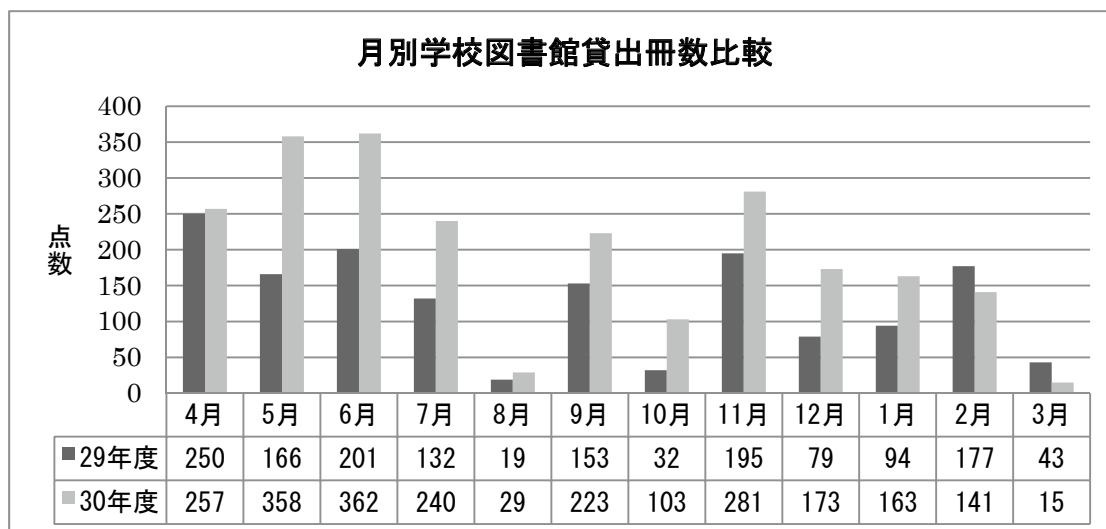
③ 調べ学習等貸出点数

(単位：点)

	1年 (3クラス)	2年 (3クラス)	3年 (3クラス)	支援学級他	総合計
学年合計	79	44	212	94	429
昨年度比	50%	30%	220%	120%	90%

(2) 学校図書館利用実績比較

月別貸出点数の比較



5月、6月は1年生を対象にオリエンテーションを実施したことから、1年生による貸出が多かった。7月は、夏休み前の長期貸出しにより増加した。11月は「読書祭り」開催によるスタンプラリーや図書館クイズ、景品への応募などがあつたため個人貸出が増加した。読書祭り期間中(11月9日～12月13日)の貸出冊数は、計160冊だった。利用人数は149人だった。1月は「新春企画本おみくじ」を開催し好評であった。図書館でのイベント開催時は、ふだん図書館に足が向かない生徒へのアプローチとなり、全体的に昨年度より貸出数増加となった。

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 成果1 各教科の先生に授業で利用したい資料を伺うなどして、授業内容に適した選書を行った。国語科、理科、社会、美術、道徳の授業において図書室の図書を活用することができた。
- 成果2 郷土資料の古いものや重複図書はコンテナに仮置きし、図書室内に保管することとした。
- 成果3 電算化による図書の登録作業が完了し、スムーズに貸出・返却作業ができるようになった。
- 成果4 図書委員会生徒へは、システムの実演、説明を行ったことにより、当番日でない日でも協力し合い電算システムを稼働するようになった。

(2) 来年度に向けた課題

- 課題1 図書室を活用した学習に対応できるよう図書の充実をはかり、学校全体で活発に図書室を利用していけるようPRをしていく必要がある。
- 課題2 蔵書の増加に伴い、重複図書や仮置き図書の置くスペースが必要である。
- 課題3 電算システムについて、利用の仕方を全教職員、全生徒へ周知する必要がある。